

シンポジウム2024
世界平和アピール七人委員会

核と原子力

の時代をどう生きるか？

～新潟で考える～

ウクライナ戦争後、「戦争（核兵器）」と「原子力」との密接なつながりが、再び明らかとなりました。世界最大の原子力発電所の所在地でもある新潟に、日本を代表する知性にお集まりいただき、核時代に生きる私たちの社会と未来について考えます。

2024.11.09. 開場12:30 13:00～17:30

会場 新潟国際情報大学 中央キャンパス9階

参加費無料 ・ お申し込み不要

主催 「核と原子力を考える」実行委員会

協賛 日本平和学会・おらってにいがた新潟市民エネルギー協議会・新潟YWCA

後援 新潟国際情報大学・新潟日报社

お問い合わせ tel: 025-239-3751
email: shiroshi@nuis.ac.jp



会場のマップと住所

〒951-8068

新潟県新潟市中央区上大川前通7番町1169

「世界平和アピール七人委員会」について

世界平和アピール七人委員会とは、分野をこえた知識人による平和問題に関する意見表明のための会で、1955年、平凡社社長の下中弥三郎の提唱によって結成されました。結成時の委員は下中の他に、植村環・茅誠司・上代たの・平塚らいてう・前田多門・湯川秀樹でした。以来、川端康成、井上ひさしなど多くの知識人が参加してきました。

登壇者



大石 芳野
(おおいし よしの)



小沼 通二
(こぬま みちじ)



池内 了
(いけうち さとる)



高村 薫
(たかむら かおる)



池辺 晋一郎
(いけべ しんいちろう)



酒井 啓子
(さかい けいこ)



島 蘭 進
(しまぞの すずむ)



コーディネーター
佐々木 寛
(ささき ひろし)

プログラム

第1部 (13:00~16:30)

「世界平和アピール七人委員会」の紹介

「祈り、そして光 ー能登半島地震犠牲者の鎮魂として」 池辺 晋一郎

講演

小沼通二・大石芳野・高村薫

パネルディスカッション

パネラー 酒井啓子・島蘭進・池内了

司会 佐々木寛

閉会のご挨拶

第2部 (16:35~17:30) ワークショップ

〈日本平和学会〉